

式 辞

最初に新年の挨拶をします。皆さんも大きな声で挨拶してください。「あけましておめでとうございます。」

さて、十三日間の冬休みが明け、いよいよ今日から三学期が始まります。みなさんにとって冬休みはどうでしたか。そして新年の抱負や目標は、すっかりと決めましたか。学級で新年の抱負を用紙に記入し教室の後方に掲示すると思います。が、必ず「有言実行」してください。

三年生の皆さんは今週の土曜日から、私立高校や福島高専の入試がいよいよ始まります。

三年生にとってこれから、試験の時期がやってきます。これからの時期は不安になったり、受験の時、緊張するのは自然なことです。周囲の受験生がとても賢そうに見えてくるかもしれません。

大切なことは、不安になったり緊張していると感じた時は、自分を信じることです。言い換えれば、「己に克つ」ことです。結果ばかりを気にしすぎるあまり、力を発揮できないことが一番悔いが残ります。3年生の各クラスの前に貼ってある、「人事を尽くして天命を待つ」の気持ちで臨むことを心がけてほしいと思います。

一、二年生には、自分を今以上に高めるためにそして三年生になった時に自分の進路をしつかりと見つめるために様々なことに躊躇せず、挑戦してください。3年生には、己に克つ、いわゆる「克己心」を持つことを話しましたが、1・2年生には、いつも話している「失敗から学ぶ」「今を精一杯生きる」ことを実践し、次の学年に堂々と進める力を蓄えてほしいと思います。

最後になります。三年生は残り44日、1・2年生は51日、あつという間の三学期です。だからこそ、校長先生が今日、皆さんに話したことをしっかりと胸に刻んで、三学期もぜひ自分自身を更に磨いて下さい。皆さん一人ひとりが今年の目標を目標に終わらせることなく、有言実行してください。このことを大いに期待しています。

新型コロナウイルスとの戦いが始まってもうすぐ一年になります。今、世界中の人がコロナ禍で苦しんでいます。しかし、「空けない夜はない」ことを信じ、来年度に向け、より一層、自分自身を奮い立たせて飛躍して、くれることを大いに期待し、三学期の始業式の式辞といたします。